

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2375700669
事業所名	グループホーム オレンジ

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目：2)	評価
	今年で、27回目となる夏祭りや餅つき大会には、毎年大勢の地域の人々の参加がある。オレンジ昭和村では知り合いの人に再会したり、回想法として駄菓子屋、映画館、喫茶店などを開き、来訪者も昔を懐かしんでいる。今年度はバレエ教室の子どもたちが来て、バレエを披露してもらい利用者たちが楽しんだ。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目：3)	評価
	2ヶ月毎に年6回行われ、役場職員や民生委員、家族などの参加を得ている。毎回家族の参加が多く、ホームとの関係の深さがうかがわれる。日頃の様子や行事などをスライドで上映し、家族にも好評を得ている。参加者からの要望や意見は共有し、今後のサービスにつなげるよう努めている。	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目：4)	評価
	書類の更新手続きなどで役所へ訪れた折には、担当者と挨拶を交わし、質問・相談などして協力関係を深めている。市町村主催の地域ケア会議にも出席し、情報交換の場を積極的に持っている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目：6)	評価
	家族の面会の折には、必ず声をかけ現状報告等している。家族にはサービスについてや職員の対応についてアンケートを取り、利用者には食事のことや外出についてアンケートを取っている。それらをもとにサービスの向上に努めている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○				